

## CLT 物件に 5 億円/棟(補助率 85%) 上限の補助金。

3 月 4 日「かごしま CLT シンポジウム」が開催されました。基調講演で有馬氏(東大名誉教授)は森林資源活用の意義と必要性について説明されました。①森林を適切に利用し、更新する事が地方創生の原点である。②地球上で資源が減り続ける中、国内では木質資源は増加している。伐採・利用・更新する事で資源大国ともなれる。③木材はその質量(全乾重量)の約 1/2 が炭素であり、利用し続ける間は炭素を固定している。④バイオエネルギーとして木材が利用されているが、再生産がなされなければ化石燃料と同じである(カーボンニュートラルの考え方)。⑤バイオエネルギーは利用する量が大きいので、焼却以外のボード材料(集成材や製材材料)などとの価格競合が懸念される。⑥ 3 R から 4 R, 5 R へ「Reduce 抑制」「Reuse 再利用」「Recycle 再生利用」「Recover 熱回収」「Renew 再生産」再生産を生む消費の可能性が重要に成る。⑦国内の自然環境、国土保全、資源の持続性に関わる問題として、生産地と消費地の木材資源を利用する為の連携が大事になる。⑧CLT は個別住宅との競合ではなく、コンクリートや鉄鋼系との競争や共存が期待される。等の内容でした。環境省は 17 年度予算で CLT 物件への補助予算を 20 億円計上しました。上限額は一棟当たり 5 億円で補助率が 85%と高く、5 件ほどを予定しています。

シンポジウムのパネリストで市内の住宅会社社長は、材料によるハツカネズミの子育て環境への影響(有馬先生による研究)等を紹介され、木造の優位性から CLT のアパートを検討中との事でした。

## 木製ジェットコースター！

1992 年 7 月に大分県別府市の城島高原パークに日本で始めて木製のジェットコースターが作られました。築 25 年の現在も人気アトラクションです。木材はイエローサザンパインを当社で扱っているハウスガードと同じ薬剤で K4 処理したものです。この間大幅なメンテナンスは行われておらず、薬剤処理の確かさを証明しています。

### 【情 報】

「H29 年度市町村林務担当職員研修」が開催されます。

NPO 法人「森と木の研究所」が毎年行っている、市町村林務担当者に対する研修会です。

森林の持つ他面的な機能を理解していただき、地域資源としての木材活用施策に活かしてもらえよう県林務部次長、鹿大教授、森林組合長、研究所会員が講師を務めています。

知り合いの林務担当者へ御案内下さい。

日時 4 月 20、21 日(木・金)

場所 自治会館

### 【定休日】

4 月は 1, 2, 8, 9, 15, 16, 22, 23, 30 日となります

5 月は 3, 4, 5, 6, 7, 14, 21, 27, 28 日となります

宜しくお願いします。



木製ジェットコースター(K4 処理、1992.7 築)